

令和2年11月

袋井市議会定例会

代表質問通告内容

※ 傍聴のお知らせ ※

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、極力傍聴を控えていただき、インターネット中継をご覧ください。

インターネットで本会議の中継（録画）放送を行っています。

Yahoo! や Google などの検索画面から

[袋井市議会](#)を検索して、御覧ください。

傍聴者の皆様へ

携帯電話はマナーモードへの切り替えをお願いいたします。

袋井市議会

代表質問通告議員

実施日時	質問順	会派名 議員名	質問形式	ページ
12 / 1 (火) 午前9時00分～	1	日本共産党 高橋 美博	一括	3
	2	緑風会 岡本 幹男	一括	5
12 / 1 (火) 午後1時15分～	3	自民公明クラブ 戸塚 哲夫	一括	8

調整の結果、答弁者（市長、教育長）が変更される場合がありますので御了承ください。

質問順序	1	会派名	日本共産党	質問者	高橋 美博
質問事項・要旨（具体的な質問事項）					答弁者
1	新型コロナ感染症対策				市長
	<p>(1) 全国的に感染が拡大し、クラスターも多数発生している。市においても万全な備えが求められる。市職員の感染が判明した場合や職場でクラスター発生した場合など、市の対応マニュアルがどのようになっているか。</p>				
2	原田市長の政治姿勢				市長
	<p>(1) 暮らしと経済を立て直すため消費税減税は消費を喚起させ内需を支えるため今必要な対策と考える。原田市長は消費税率の引き下げをどう考えているか。</p> <p>(2) 菅新首相は所信表明演説で「目指す社会像は『自助・共助・公助』と『絆』である」発言した。市長はどう受け止めたか。</p> <p>(3) 核兵器禁止条約が10月末に発効に必要な50ヵ国・地域の批准を達成。史上初めて核兵器を違法化する国際条約が2021年1月に始動する。原田市長は核兵器禁止条約をどう捉えているか。</p>				
3	来年度予算編成				市長
	<p>(1) 来年度予算の財政規模、税収見込み、財政調整基金・減債基金の見通しはどうか。</p>				
4	保育所等利用待機児童解消の見通しと地域バランスに考慮した幼児教育保育施設の長期整備計画の策定				教育長
	<p>(1) 保育所等の申し込み状況と保育所等利用待機児童解消の見通しはどうか。</p> <p>(2) 市域全体の均衡を保つために幼稚園の認定こども園化など長期を見通した全体計画を定める考えはないか。</p>				
5	小中学校の少人数学級実現				教育長
	<p>(1) コロナ感染予防のための消毒作業などで教職員等の負担感が増している。教職員等の勤務時間などに変化はあるか。</p>				

質問順序	1	会派名	日本共産党	質問者	高橋 美博
質問事項・要旨（具体的な質問事項）					答弁者
5	<p>(2) 感染防止のため、教室での児童・生徒同士の机の間隔は十分取れているか。</p> <p>(3) 先進県の取り組みで学力向上とともに、不登校やいじめなどの問題行動が減少したなど効果があるとの調査結果もある。教育長は少人数学級の効果についてどう捉えているか。</p> <p>(4) 本市は、静岡式35人学級によりいくらかは緩和されているが、目指す30人学級への課題として、施設面や人材確保の面で障害はあるか。</p>				教育長
6	<p>熱中症予防のため市独自のエアコン設置助成制度の実施</p> <p>(1) 東京都狛江市等で実施した市独自のエアコン設置助成を本市でも実施できないか。</p>				市長
7	<p>地域経済活性化対策としての農業者支援</p> <p>(1) 農家の経営状況、減収の状況を把握しているか。</p> <p>(2) 高収益作物次期作支援交付金の運用見直しによって、混乱し、支援を受けられない農家もある。市はどのような対応をしているか。</p> <p>(3) 市として独自の支援も必要と考えるが、用意はあるか。</p>				市長
8	<p>みつかわ夢の丘公園の施設整備</p> <p>(1) 広場部分南側の植栽、のり面の草刈り、調整池のしゅんせつが必要と考えるがどうか。</p> <p>(2) 来園者から幼児が遊べるような小型の遊具や日除け施設、ベンチの整備などの要望が寄せられている。計画的な整備ができないか。</p>				市長

質問順序	2	会派名	緑風会	質問者	岡本 幹男
質問事項・要旨（具体的な質問事項）					答弁者
1	来年度予算編成の基本方針と地方創生について (1) 令和3年度予算編成の基本方針はどうか。特に、新たな日常を見据えた“暮らしたい”まちづくり、“活力に満ちた”産業振興と都市づくり、多様な主体が“活躍できる”地域づくり、の3つの視点での施策立案をいかに具体化させていくか。 (2) 令和2年補正予算、令和3年度当初予算編成に国の地方創生推進交付金の取り込み方針はどうか。特に、令和2年7月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2020」に沿った袋井市にとって有効な施策はないか。 (3) 地方創生の取り組みは当初の目的を達成してきているか。特に、地方創生推進交付金を活用して完結した事業、著しい実効を上げた事業、新たな事業負担となっている事業などの総括ができていくか。				市長
2	袋井市の財政運営について 新型コロナウイルス感染症の影響により、各種税収減が見込まれる一方、支援策をはじめとする財政出動が増加している。それらの状況の変化を踏まえ袋井市の財政運営について伺う。 (1) コロナ禍での税収減の見通し、影響、対策はどうか。令和2年度以降の単年度収支バランスの状況によっては、減債基金・財政調整基金取り崩しの可能性が発生するか。 (2) これまでの財政見通しでは、令和2年度末までに6億円の収支改善を目標として掲げてきたが、コロナ禍などの状況の変化を踏まえた目標の再設定が必要ではないか。 (3) これまでの財政見通しでは、投資的経費確保の目標として各年一般財源ベース10億円程度、総体40億円程度を掲げてきたが、今後の調達・運用を考えた場合、依然として適切な水準か。 (4) 各種基金の運用方針に大きな変更はないか。特に、学術交流振興基金、文化振興基金、公共施設等適正管理基金などの主要基金ではどうか。 (5) 袋井市の健全財政確保のための目標設定には現状にそぐわないものもある。その他の指標も含め、今後の財政運営をより適切に運営するため見直しが必要ではないか。				市長

質問順序	2	会派名	緑風会	質問者	岡本 幹男
質問事項・要旨（具体的な質問事項）					答弁者
3	袋井市の産業振興について 袋井市の人口確保、税収確保、働く場所の確保のため産業振興の重要性は今後ますます高まっていく。そこで、これに関連し次の3点を伺う。 (1) 優良企業の誘致促進のため新たな調査が必要ではないか。現在、袋井市で具体化している企業誘致は土橋、小笠山工業団地となっており、これに続く企業進出のニーズ調査、適地調査が必要ではないか。 (2) コロナ禍での救済制度、すなわち、経済変動対策貸付資金利子補給、中小企業信用保証料補助、中小企業等経営力強化支援補助、新型コロナウイルス感染症拡大防止支援補助などは実効をあげているか。 (3) 令和3年度初夏に供用開始となる新東名高速道路新磐田スマートIC（仮称）を袋井市への企業誘致に活用する考えはないか。				市長
4	袋井市のセーフティーネットの整備について (1) コロナ禍と自殺予防対策について ア コロナ禍が自殺に及ぼす影響をいかにとらえているか。 イ 自殺原因の川上の問題とゲートキーパーとの連携は。 ウ 平成31年3月策定の袋井市自殺対策計画の具体的施策は進捗しているか。 (2) 引きこもり対策について ア 引きこもりの最初のシグナルをいかにとらえているか。 イ 袋井市各担当課及び袋井市社会福祉協議会の連携体制の機能強化が今後ますます必要ではないか。 ウ コロナ禍での就業機会減少への支援策は。 (3) ダブルケア対策について ア 袋井市はダブルケアに関する実態調査を行っているか。 イ 「ダブルケア相談窓口」の設置を提案するがどうか。				市長 教育長

質問順序	2	会派名	緑風会	質問者	岡本 幹男
質問事項・要旨（具体的な質問事項）					答弁者
4	<p>ウ 介護離職ゼロに向けた袋井市の支援策はどうか。</p> <p>.....</p> <p>(4) 療育支援</p> <p>ア 早期療育の必要性の周知と相談件数増にいかに取り組んでいるか。</p> <p>イ 小中学校の特別支援学級から通常の学級への移行期のサポート策はどうか。</p> <p>ウ 療育支援施設や小中学校での医療機関との連携や看護師の設置・派遣に関する袋井市の支援策は。</p>				<p>市長</p> <p>.....</p> <p>教育長</p>

質問順序	3	会派名	自民公明クラブ	質問者	戸塚 哲夫
質問事項・要旨（具体的な質問事項）					答弁者
1	令和3年度当初予算編成方針について 令和3年度においても新型コロナウイルス感染症が懸念されるが、この状況下、どのような予算編成を行うのか。 (1) 令和3年度の市税の歳入見込みをどのように捉えているのか。 (2) 令和3年度は各種政策のうち、何を重点に行うのか。 (3) 新型コロナウイルス感染症対策はどのような考えのもとに予算編成するのか。				市長
2	スマート自治体への取り組みについて スマート自治体の実現には、さまざまなICTの活用と各自治体単体でのサービス提供はもとより、民間ともデータ連携できる仕組みづくりが求められている。スマート自治体を実現することによって住民・企業等の利用者にとって利便性の向上と諸課題に的確に対応し、持続可能な形で質の高い行政サービスの提供ができるのではないかと。				市長
3	待機児童の解消について 待機児童の解消に向け、令和2年度保育定員の拡大を図った結果、待機児童は58人から33人と改善されたが、依然として解消まで至っていない。				教育長
	(1) 待機児童問題が、解消される時期はいつ頃と想定されているのか。				

質問順序	3	会派名	自民公明クラブ	質問者	戸塚 哲夫
質問事項・要旨（具体的な質問事項）					答弁者
3	(2) 保育需要の変化に迅速に対応していくには、余裕を持った定員数を確保する必要があると思うがどのように考えているのか。				教育長
4	通学路の安全対策について 子どもたちを交通事故や不審者から守るため、さまざまな対応や対策が講じられているが、依然として通学路における交通事故の心配が拭えず、不審者情報も後を絶たない状況にある。 (1) 令和3年度予算編成にあたり、通学路の交通安全対策や危険箇所の早期解消と犯罪を起こさせない環境づくりに向けて、防犯カメラの設置を提案する。				市長
5	スポーツによる健康長寿の達成のため、行政内の各主管課連携と国庫補助金の活用について スポーツを通じた健康増進のため、厚生労働省とスポーツ庁では連携会議を行っている。また、地方スポーツ振興費補助金（スポーツによる地域活性化推進事業）は、全国の20市町で活用され、住民の健康長寿に役立てられている。コロナ禍における新しい生活や今後10年20年後をバックキャストし、健康長寿を維持して医療、介護費用を軽減させるためには、スポーツと健康を切り離してはならないと考える。 (1) 「第4次袋井市スポーツ推進計画（素案）」の基本施策の一つ「ライフスタイルに合わせたスポーツ機会の充実」の①「成人のスポーツ活動の充実」②「高齢者のスポーツ活動の充実とスポーツによる生きがいづくりの推進」と「袋井市長寿しあわせ計画」とのマッチングはどのように考えているのか。 (2) 今後計画を達成するため、それぞれの主管課同士の連携はどのようにしていくのか。 (3) 計画を達成し、新型コロナウイルス感染症の影響により運動、スポーツ不足となった方々や、市民の長寿しあわせのため国の補助金を活用することを計画しているか。				市長
6	農業の振興と耕作放棄地の解消について 耕作放棄地の増加が課題となっているが、近年新たな農業形態として家族規模で、概ね20アールから30アール程度の農地を利用して農業経営を行う「小さな農業（アグロエコロジー）」が注目されている。				市長

質問順序	3	会派名	自民公明クラブ	質問者	戸塚 哲夫
質問事項・要旨（具体的な質問事項）					答弁者
《一括》					
6	(1) 現行の支援制度なども活用し、本市の新たな農業振興施策の一環として、この「小さな農業」も位置付けて、研究、検討していくことを提案するが、市の考えは。				市長
7	観光振興に向けて (1) 「モノ消費」から「コト消費」そして「トキ消費」へと消費者ニーズは変化してきている。このニーズの流れを取り込み、モノ・コト・トキをうまく融合させた、観光サービスの提供を図るためには、滞在ニーズを掘り起こす手法の一つであるリビング・ラボへの取り組みが必要と考えるが、当局の見解を伺う。				市長